

## 荒山&鍋割山山行報告

【山行日】2023年12月29(金) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 5:30

【費 用】マイカー1台 : 1,500円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL福島

飯野、小林、鈴木ミ、

【コースタイム】岩舟支所 P5:30 = 姫百合

P7:05/7:20 ~ 荒山高原 8:10/8:20 ~ 荒山

9:00/9:20 ~ 東屋 10:10/10:20 ~ 荒山高原 10:40

~ 鍋割山 11:05/11:45 ~ 荒山高原 12:20 ~

姫百合 P12:50/13:00 = あいのやまの湯

13:30/13:50 = 岩舟支所 P15:05



今日は初級雪山トレーニング山行として、赤城山の荒山と鍋割山を計画した。ところが暖冬の影響で、荒山と鍋割山には雪が無いとの情報である。赤城山の赤い大鳥居から右折し、姫百合駐車場



場に向かって山道を走るが雪がまったく見られない。今までも雪が少ない時もあったが、道路脇に除雪した雪が残っていた。今年は姫百合駐車場まで雪は全くなく、新調したスタッドレスタイヤの性能を確認できなかった。

姫百合駐車場に着いても雪は全くなく、トイレを済ませてストレッチを行ってから出発する。念の為軽アイゼンを持ったが、登山道にも雪が無く雪山トレーニングは不発に終わった。

駐車場から広い登山道を登り、ミズナラやシラ

カバ等の樹林帯の道を進むと岩がゴロゴロした足場が悪い道になり、そこを抜けると広く平坦な荒山高原に出る。小休止して衣服調整し、水分を補給したら左の登山道を進み荒山へ向かう。

ツツジの時季には朱く染まる道だが、今は冬枯れの木々の間を静かに登って行く。雪が有ると視線が高くなり、周囲の山々の展望が得られるが、全く雪が無いので展望は得られない。

途中、視界が開けた場所で休憩し、おやつをいただきながら疲れた足を休める。この先からササに覆われた道となり、急勾配の滑りやすい道を登ると荒山山頂に着く。山頂には大きな祠が祀られていて、昔の赤城山信仰がしのばれる。

山頂は樹林の中で展望は得られず、休憩を取ったら標識に従って南東の尾根を下って行く。

やせ尾根を下って行くと展望が良い岩があり、奥日光や足尾方面の山々の展望が素晴らしい。





尾根をさらに下って行くと避難小屋に出て、ここから右に向かって下ると下の避難小屋に着く。



東屋で休憩を取り、果物や菓子を食べエネルギーを補給する。ここは十字路になっており、標識に従って右に進み荒山高原へ向かう。平坦な道を進み、涸れ沢を渡ってほんの少し登ると荒山高原に出る。ここから荒山と反対方向の南に進み、鍋割山に向かって登って行く。急坂を登ると快適な稜線歩きになり、火起山、竈山と展望が良いピークを越えて鍋割山山頂に着く。穏やかな晴天に恵まれて、関東平野の大展望が広がり、展望を楽しみながらランチタイムとする。岩場の小さなベンチに腰掛け、

久しぶりにキノコうどんを作った。温かいうどんとお稲荷さんをいただき至福の時間を堪能した。

山頂標識の前で記念写真を撮ったら下山開始し、展望を楽しみながら往路を戻る。下りはルンルン気分で景色をスマホに収めながら下り、アツという間に荒山高原に着いてしまう。

ここからも左に往路を下って行き、ゴールの姫百合駐車場に無事下山した。靴を履き替えトイレを済ませたら帰路につき、途中の「あいのやまの湯」でお買い物。野菜やキノコ、どら焼き等をゲットし、往路を戻って岩舟支所に到着した。雪がなくて雪山トレーニングが出来なかったが、今日のコースは雪が無くてもとても楽しく歩ける。

